

以前と変わって来た

所 うちの声 きけなくって えしくなる

ムキエニトウ 金魚ろり くずいん

(不用品も置入大れ)

かきいも

その声に 升に走り 出て買物をする

虎の 倒れ 声をかき 消費肩不買う

これけそつかし

金魚ろり の声は いい季節にやると 思うし

かきいも は 寒い と 思う

このあたりも竹 やさお竹 の声を最後に

うり声は 行くぞ して 予った

虎の 倒れ 専伝す のは 変うそい

その 声法か ち木って 来た

声か 牛から 紙に かかぬに 文字へと

変化して 来た

紙に かかぬに のは 見の が りんとくで

時に は 紙くすいれ 入れて いる

声は 耳に 入るから 紙くすいれ 入る

は 予い その 時の 声 時次で 変化する

とちうか
いいともいえない

うんおちがう

昔はあんまりしていい

現在はずささとあつてそれだけなりあ

時と共に物のうりあつて専任の仕方

ちかづてくよと

生活もリズムあちかづて来ている

私は私風がいい

たのしかうにういい

2024
5/13